

# 令和7年度 第3回瑞浪市社会教育委員会

日時：7月15日（火）14：00～

会場：総合文化センター 視聴覚室

## 1 開会の言葉（伊藤副代表）

## 2 挨拶（加藤代表）

## 3 研修「アンケートの分析」

### （1）アンケート結果について

・A3 カラー資料参照

### （2）アンケートのねらい

調査研究テーマを「ふるさとに誇りがもてる世代間の交流促進について」とし、アンケートにより、学校運営協議会（CS）、地域学校協働活動の現状を分析し、今後の活動が充実していくような提言ができることを目指す。

### （3）研究調査の視点

- ① アンケートから得たアイデアや成果を一般化する。
- ② 現状を踏まえながらも、可能な範囲で継続しやすい方法を探る。
- ③ 学校や地域の困り感やズレを共有し、持続可能な取り組みを目指す。
- ④ 子どもたちの成長と地域への愛着など真に目指すべき姿を共有し、課題を改善できる方法が示せる提言を目指す。

\*こうした提言を目指すためにも、アンケート結果の数値だけでなく、その理由や具体例、アイデアを大切にし、回答者から多様な意見を提言に生かす。

### （4）アンケートの対象について

質問Iと自由記述では、「学校運営協議会（CS）や地域学校協働活動の中で」とあるが、質問の内容が「協議の場」に大きく関わることから「学校運営協議会（CS）」を加えてある。

その他の質問では「地域学校協働活動の中で」とした。これは、「地域学校協働活動」のとらえを「子どもの成長のために学校と地域が目標を共有している全ての活動」と考えているからである。地域での授業支援等も含めて、全ての活動を対象とした社会教育委員会のアンケートとなっている。

### （5）各グループで分析

上記の調査研究の結論を導き出すために、今回はアンケート結果から読み取れる。

### A グループ

加藤代表(陶)、板橋委員(日吉)、湯原委員(釜戸)  
岩島委員(土岐)、滝川委員(瑞浪)

### B グループ

伊藤副代表(瑞浪)、小栗委員(稲津)、平尾委員(大湫)  
安藤委員(明世)、浅沼委員(土岐)

- ・質問内容に対する回答の中でどんなキーワードが出ているか。
- ・質問内容に対する回答内容を比較して考えられることは何か。
- ・成果(赤付箋) 課題(黄色) 気付いたこと(黄緑)に分類し貼り出す。

## (6) 提言書について

- ・提言書(目次)

1 はじめに(巻頭言)	【加藤代表】(～2/10)
2 研究テーマ及びテーマ設定理由	【事務局】
テーマ:「ふるさとに誇りがもてる世代間の交流促進について」	
3 調査結果	【事務局】
・アンケート結果の分析から見えてきた成果と課題	
4 提言(*10月21日検討)	【各委員】【事務局】
・課題解決に向けた方途について	
5 おわりに	【伊藤副代表】(～2/10)

## (7) 今後の見通しについて

第4回 8月21日(木) 12:30	・東濃地区社会教育振興協議会研修 瑞浪北中学校(第4回定例会を兼ねる)
第5回 10月21日(火) 14:00	・質問1～7の分析内容原案の検討 ・テーマに関わる課題と解決に向けた方途の検討 (ABグループ別作業)
第6回 12月16日(火) 14:00	・テーマに関わる課題と解決に向けた方途の原案検討 ・提言についての検討
第7回 2月17日(火) 14:00	・提言書についての最終確認 ・来年度について
2月下旬 3月下旬	・教育長への報告 ・教育委員会定例会にて提言書提出

#### 4 事務局より

##### (1) 令和7年度東濃地区社会教育振興協議会研修会について

- ・案内参照（欠席の場合はお申し出ください）
- ・8月21日（木）12:30 瑞浪北中学校（現地集合）

##### (2) 令和7年度岐阜県社会教育推進大会

- ・令和7年10月3日（金）瑞穂市総合センター
  - ・8:15瑞浪市総合文化センター発（公用車2台に分乗）
  - ・9:30受付～16:30閉会
  - ・参加費（3000円）事務局支払い 弁当代1200円（事前徴収）
- \*欠席される（弁当不要の）場合は、8月21日（木）までに事務局へ連絡を

##### (3) その他

- ・岐阜県社会教育委員連絡協議会表彰について  
浅沼委員、岩島委員 8月21日（木）13:00 瑞浪北中学校にて表彰
- ・連絡事項

#### 5 閉会の言葉（伊藤副代表）

次回：第4回社会教育委員会定例会（兼研修大会）  
日時：令和7年8月21日（木）12:30～  
場所：瑞浪北中学校